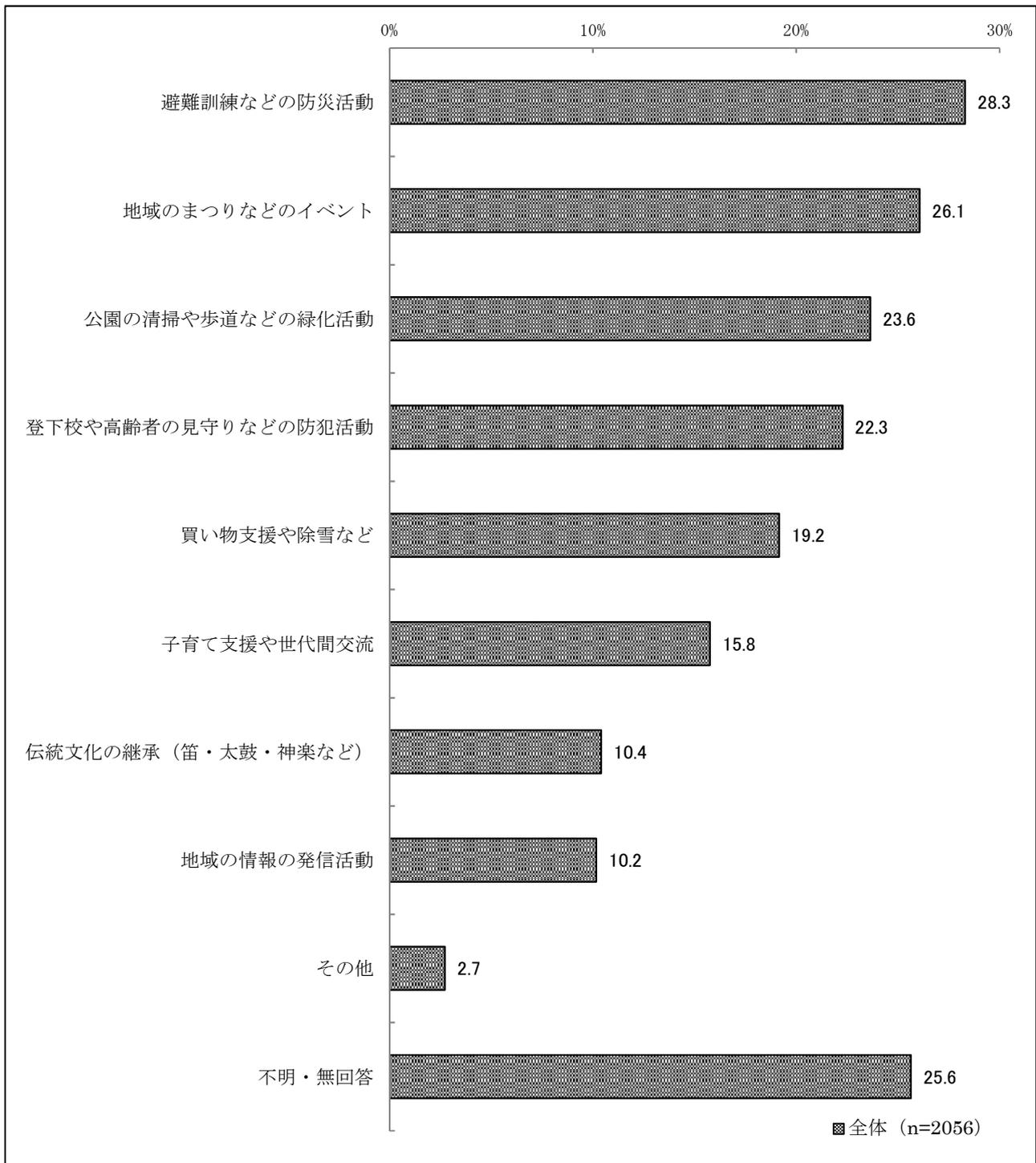


5. 地域活動の支援について

(1) 参加したいと思う地域活動

問19 あなたにとって魅力を感じ、参加したいと思う活動は何ですか。(〇はいくつでも)
※参加したいと思う活動がない場合は、この設問および問20の回答は不要です。



— 「避難訓練などの防災活動」が約3割 —

【全体結果】

「避難訓練などの防災活動」(28.3%)の割合が最も高く、約3割となった。次いで、「地域のまつりなどのイベント」(26.1%)、「公園の清掃や歩道などの緑化活動」(23.6%)、「登下校や高齢者の見守りなどの防犯活動」(22.3%)が2割台、「買い物支援や除雪など」(19.2%)、「子育て支援や世代間交流」(15.8%)、「伝統文化の継承(笛・太鼓・神楽など)」(10.4%)、「地域の情報の発信活動」(10.2%)が1割台で続く。

【属性別結果】(次ページ図5-1参照)

① 地区別

「避難訓練などの防災活動」については、西蒲区(33.6%)、北区(33.5%)、中央区(31.4%)で割合が高く、3割を超えた。「地域のまつりなどのイベント」については、南区(34.7%)、西蒲区(31.4%)で割合が高く、3割を超えた。

② 性別

性別で5%以上差がみられたのは、「公園の清掃や歩道などの緑化活動」で、女性(20.5%)と比較して男性(27.3%)で割合が高く、「子育て支援や世代間交流」で、男性(12.1%)と比較して女性(18.8%)で割合が高かった。

③ 年齢別

「地域のまつりなどのイベント」については、18~29歳(49.4%)で割合が高く、約5割となった。若い年代で割合が高くなっている。

図 5-1 参加したいと思う地域活動（地区別/性別/年齢別） 1/2

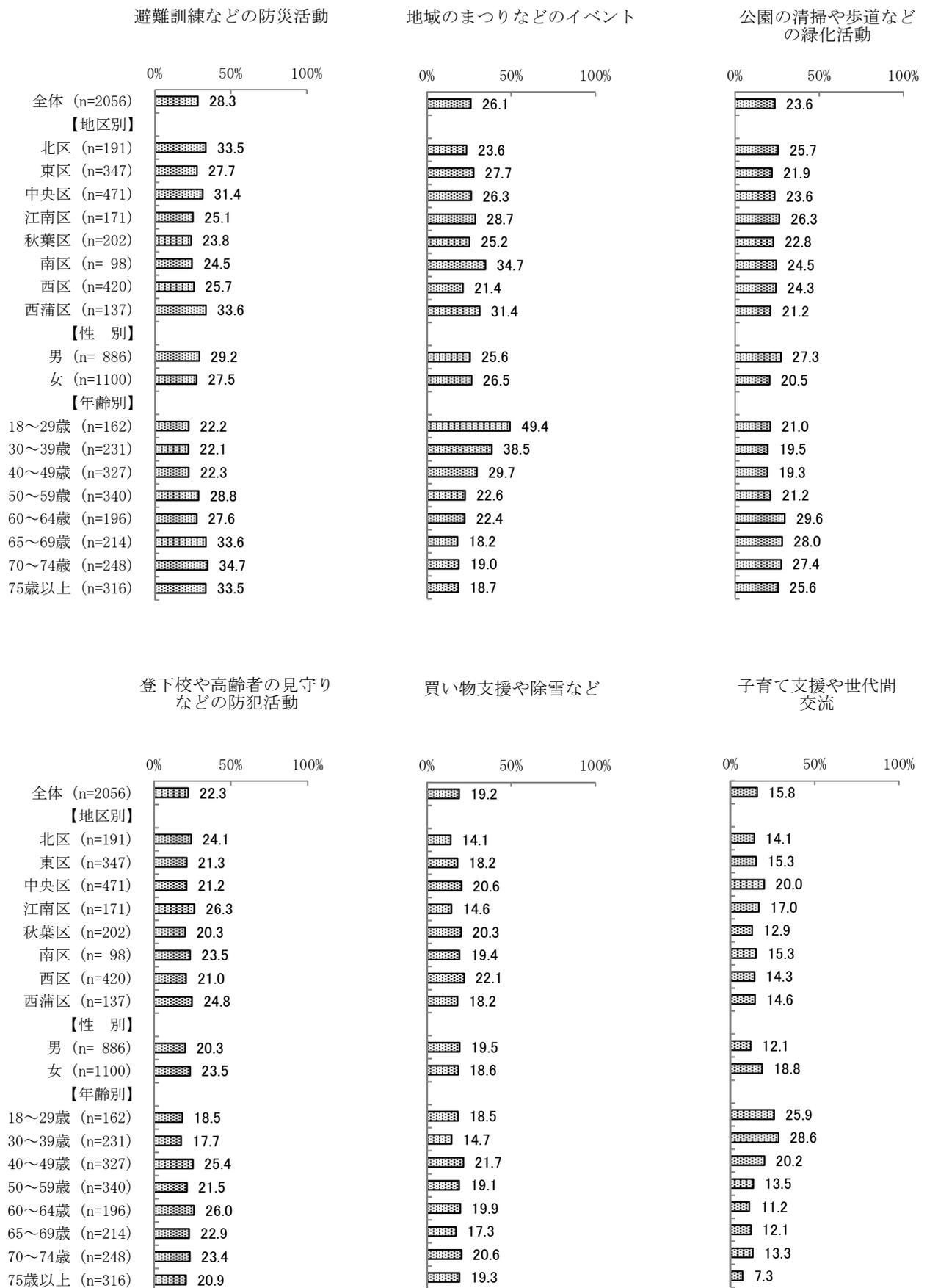
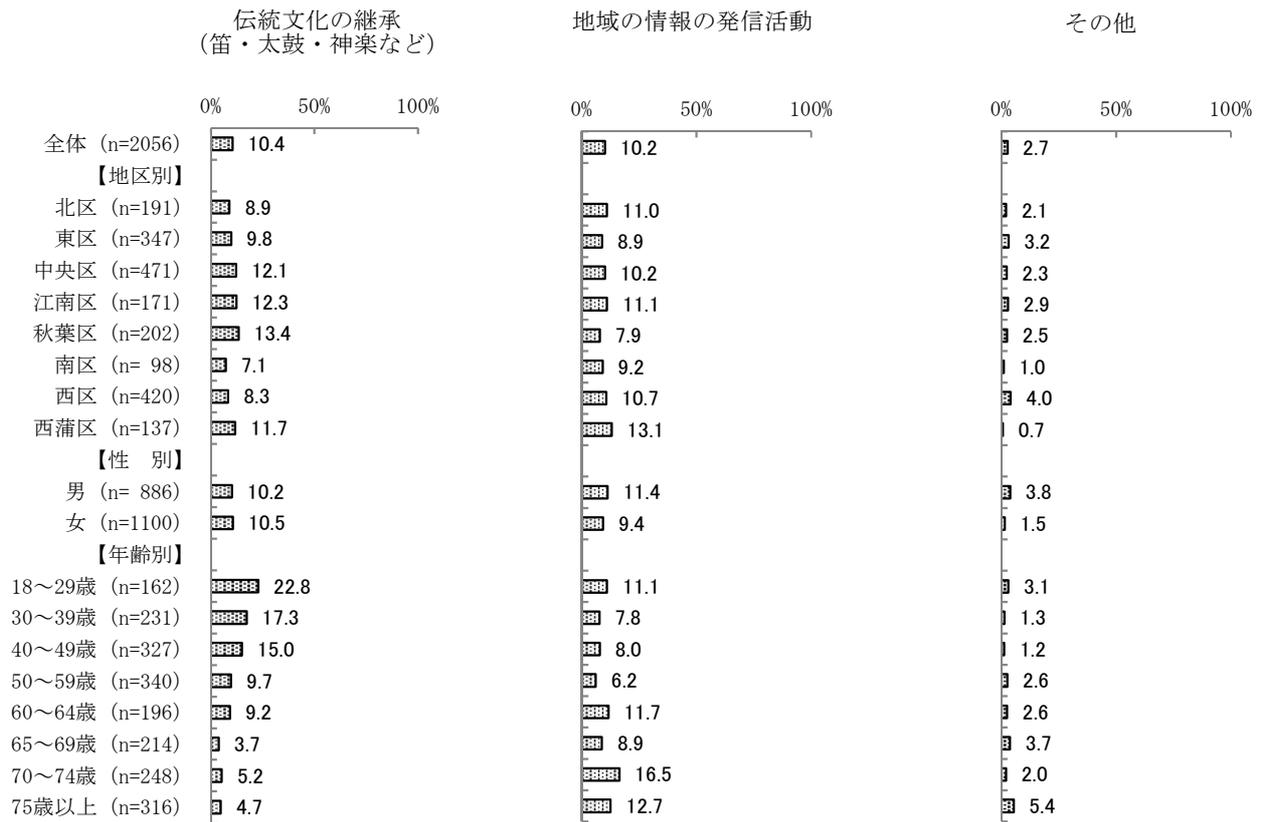
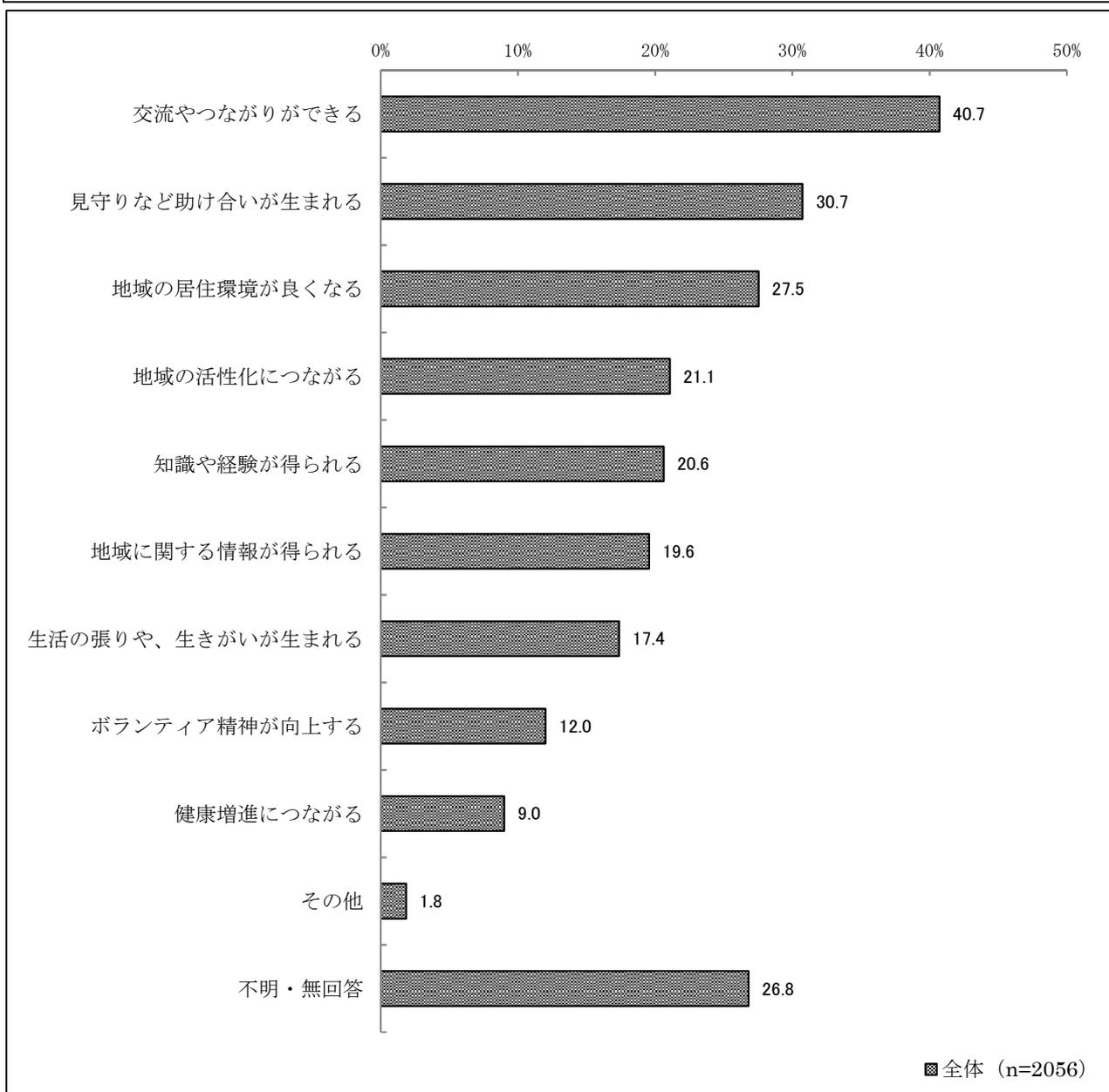


図 5-1 参加したいと思う地域活動（地区別/性別/年齢別） 2/2



(2) 地域活動から得られるものや魅力

問20 あなたにとって、上記問19の活動から得られるものや魅力は何だと思いますか。
(〇はいくつでも)



— 「交流やつながりができる」が約4割 —

【全体結果】

「交流やつながりができる」(40.7%)の割合が最も高く、約4割となった。次いで、「見守りなど助け合いが生まれる」(30.7%)が3割台、「地域の居住環境が良くなる」(27.5%)、「地域の活性化につながる」(21.1%)、「知識や経験が得られる」(20.6%)が2割台、「地域に関する情報が得られる」(19.6%)、「生活の張りや、生きがい生まれる」(17.4%)、「ボランティア精神が向上する」(12.0%)が1割台で続く。

【属性別結果】（次ページ図 5-2 参照）

① 地区別

「交流やつながりができる」については、いずれの地区でも割合が最も高く、4割前後となった。特に南区（49.0%）で割合が高く、約5割となった。

② 性別

性別で5%以上差がみられたのは、「知識や経験が得られる」で、男性（17.7%）と比較して女性（23.0%）で割合が高かった。

③ 年齢別

「交流やつながりができる」については、すべての年代で割合が最も高くなった。「地域の活性化につながる」、「知識や経験が得られる」は、18～29歳（各32.7%、35.8%）で割合が高く、若年層で割合が高い傾向がみられる。

図 5-2 地域活動から得られるものや魅力（地区別/性別/年齢別） 1/2

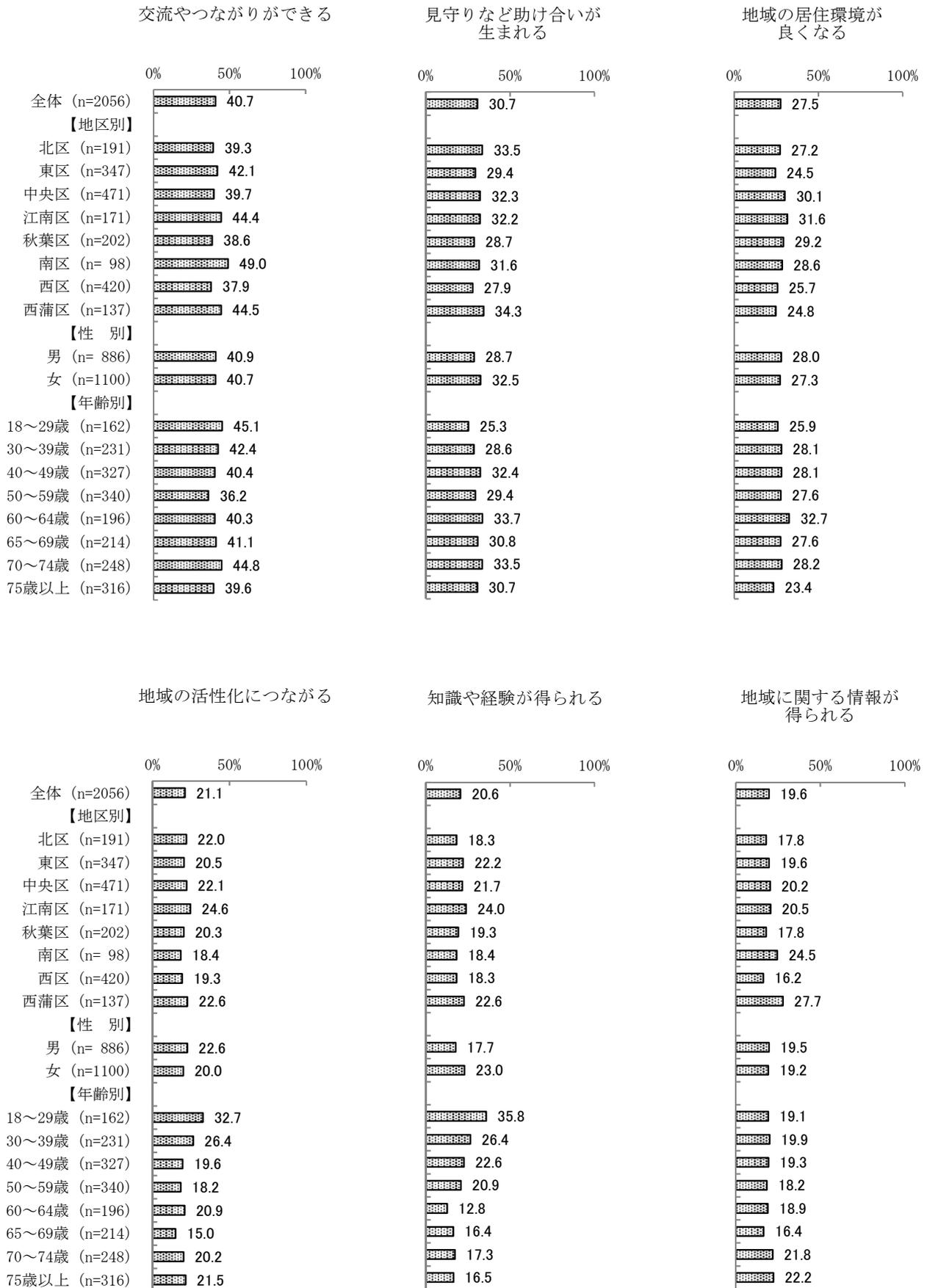
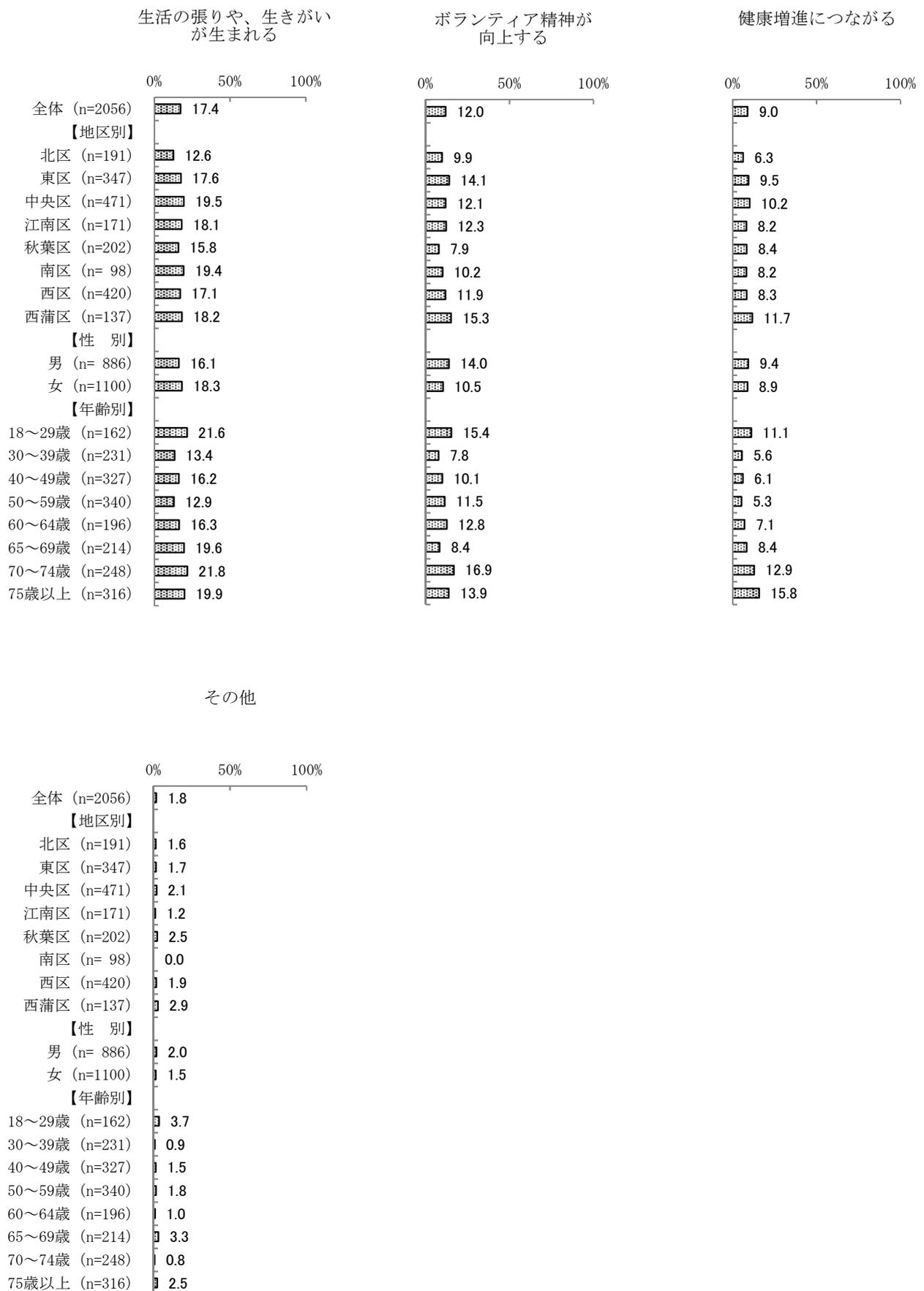
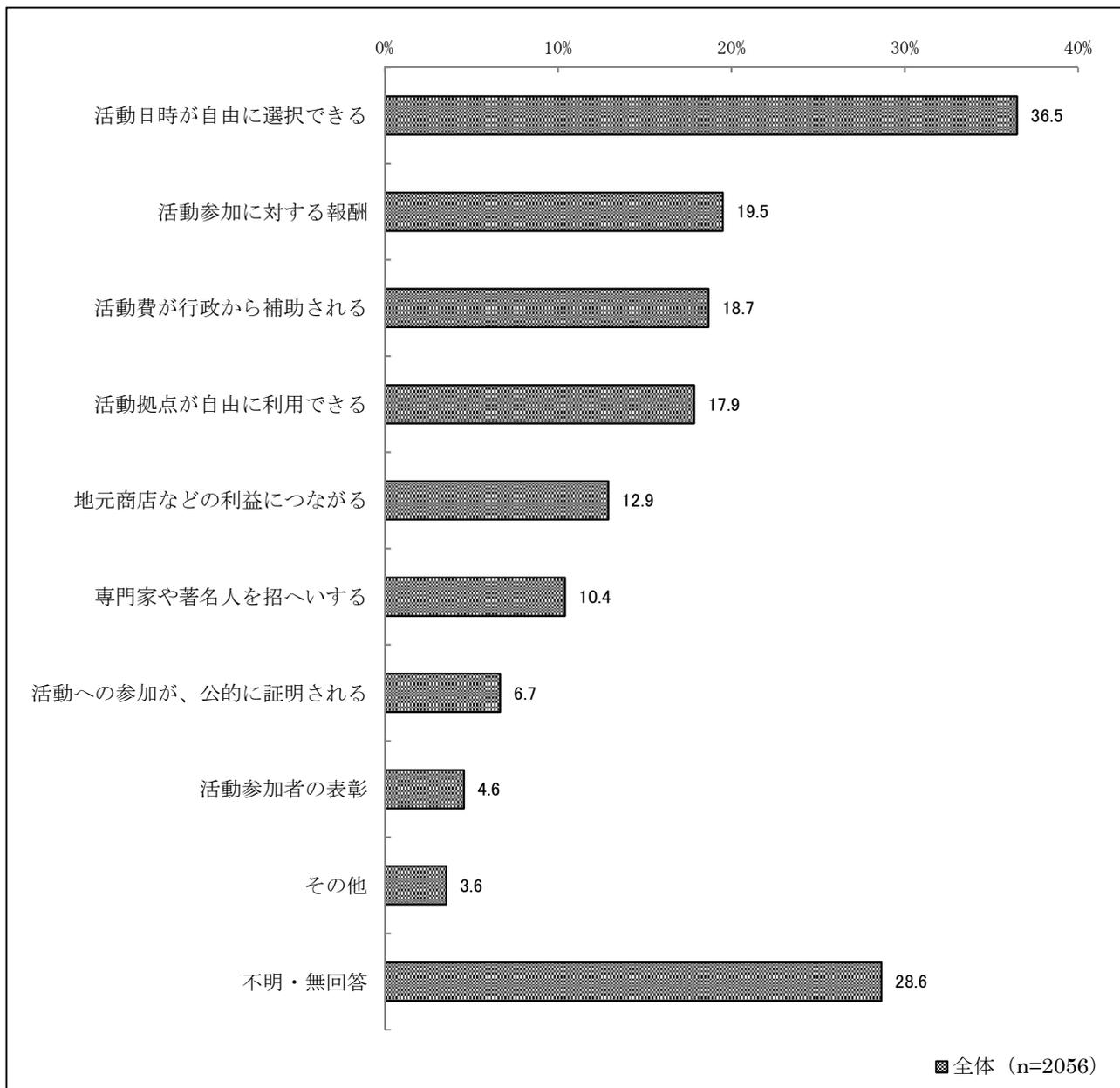


図 5-2 地域活動から得られるものや魅力（地区別/性別/年齢別） 2/2



(3) 魅力を感じない、参加したいと思わない地域活動への参加

問21 あなたにとって、魅力を感じない、参加したいと思わない地域活動がある場合、何があれば参加したいと思えますか。(〇はいくつでも) ※全て魅力を感じている、または参加したいと思っている場合は、この設問の回答は不要です。



— 「活動日時が自由に選択できる」が3割半ば —

【全体結果】

「活動日時が自由に選択できる」(36.5%)の割合が最も高く、3割半ばとなった。次いで、「活動参加に対する報酬」(19.5%)、「活動費が行政から補助される」(18.7%)、「活動拠点が自由に利用できる」(17.9%)、「地元商店などの利益につながる」(12.9%)、「専門家や著名人を招へいする」(10.4%)、が1割台で続き、以下、1割に満たなかった。

【属性別結果】（次ページ図 5-3 参照）

① 地区別

「活動日時が自由に選択できる」については、いずれの地区でも割合が最も高くなった。他の地区と比べて、南区（24.5%）、西蒲区（29.2%）では割合が低く、3割に満たなかった。

② 性別

性別で5%以上差がみられたのは、「活動費が行政から補助される」で、女性（15.8%）と比較して男性（22.6%）で割合が高かった。

③ 年齢別

「活動日時が自由に選択できる」については、18～29歳を除くすべての年代で割合が最も高くなった。「活動参加に対する報酬」については、18～29歳（38.3%）で割合が最も高く、若い年代ほど割合が高い傾向がみられる。

図 5-3 魅力を感じない、参加したいと思わない地域活動への参加（地区別/性別/年齢別） 1/2

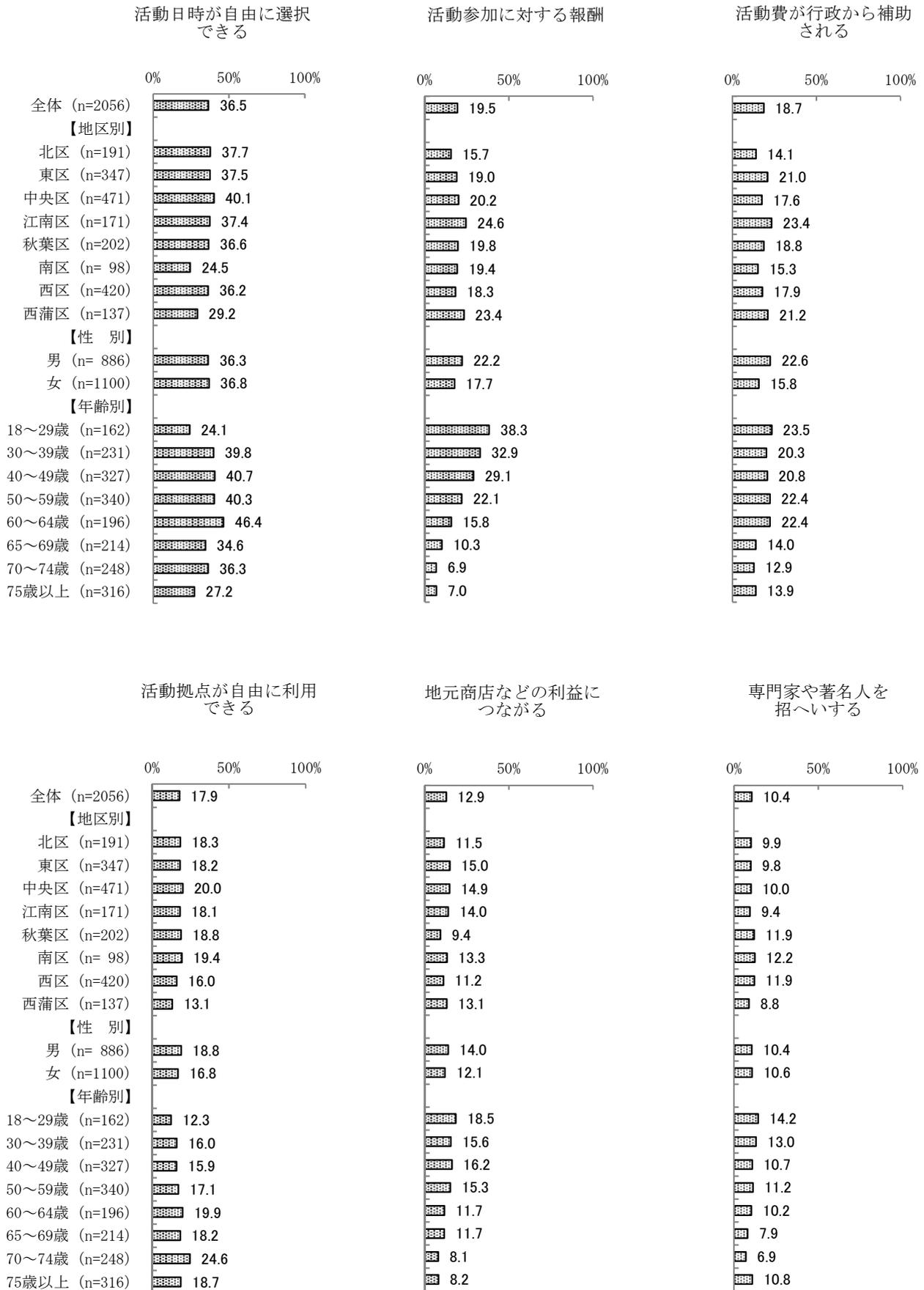
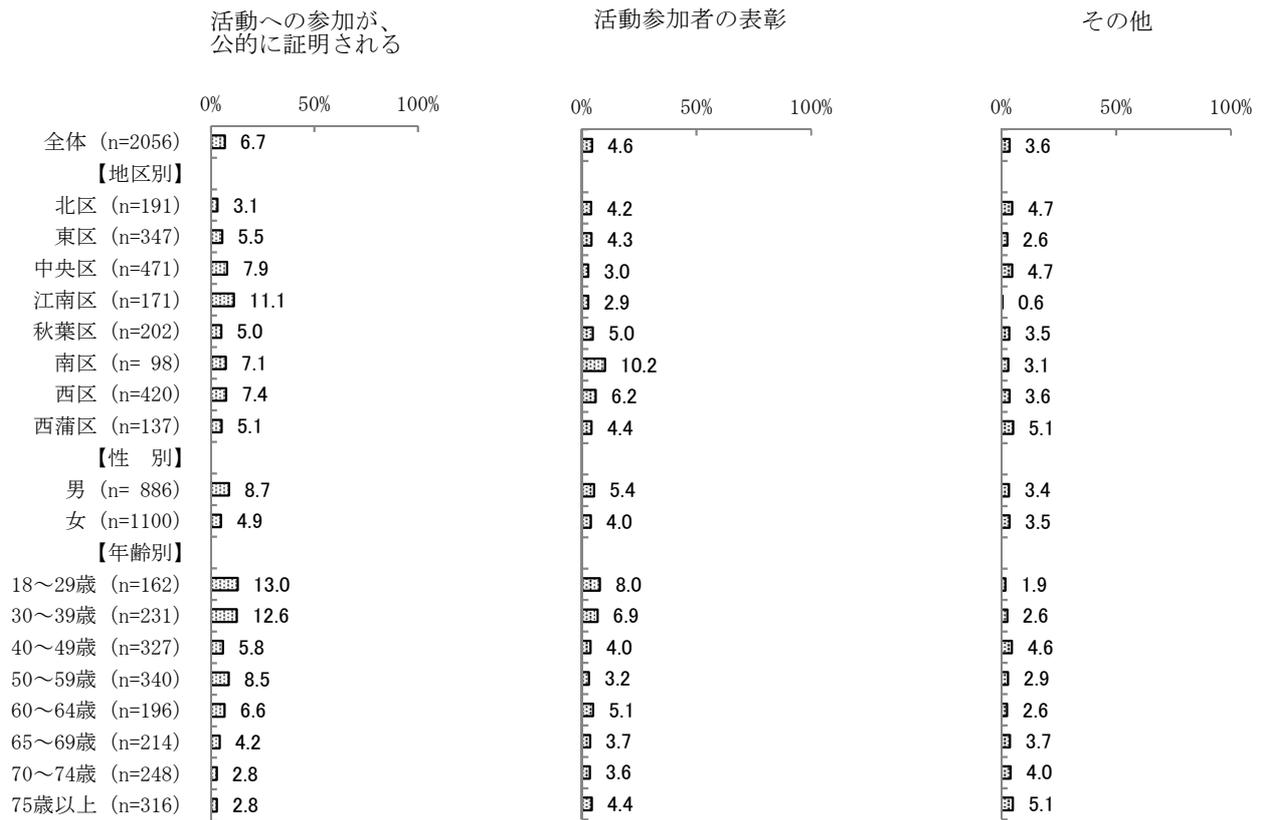
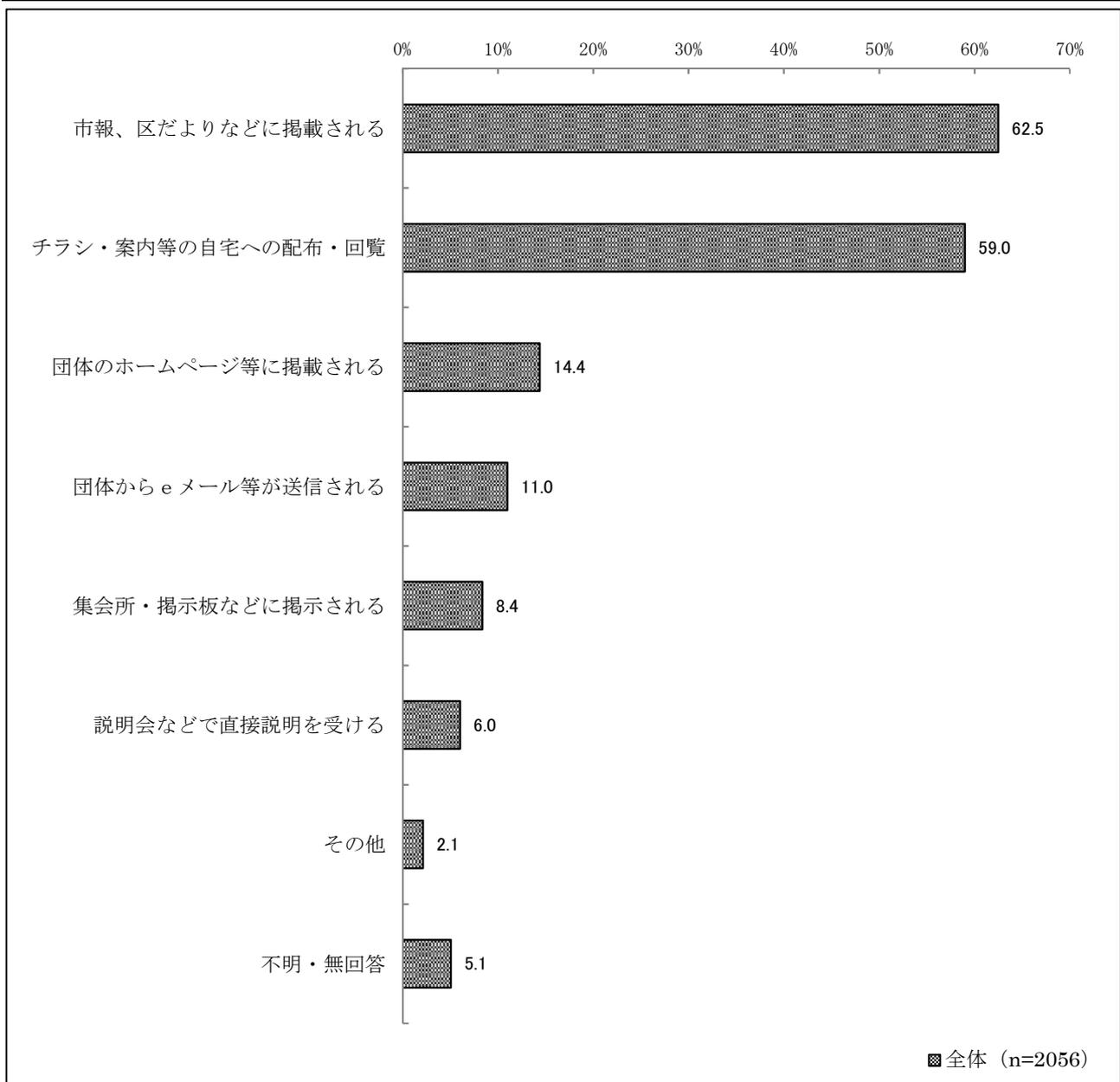


図 5-3 魅力を感じない、参加したいと思わない地域活動への参加（地区別/性別/年齢別） 2/2



(4) 地域活動情報を取得しやすい方法

問22 あなたが地域の団体の情報や、活動に参加するための情報を取得しやすい方法は何ですか。(〇はいくつでも)



— 「市報、区だよりなどに掲載される」が約6割 —

【全体結果】

「市報、区だよりなどに掲載される」(62.5%)の割合が最も高く、次いで「チラシ・案内等の自宅への配布・回覧」(59.0%)が約6割となった。「団体のホームページ等に掲載される」(14.4%)、「団体からeメール等が送信される」(11.0%)が1割台で続き、以下、1割に満たなかった。

【属性別結果】（次ページ図 5-4 参照）

① 地区別

「市報、区だよりなどに掲載される」については、北区を除くすべての地区で割合が最も高くなった。北区では、「チラシ・案内等の自宅への配布・回覧」（65.4%）の割合が最も高い。

② 性別

性別で5%以上差がみられたのは、「市報、区だよりなどに掲載される」で、男性（58.5%）と比較して女性（67.0%）で割合が高かった。

③ 年齢別

50歳以上では、「市報、区だよりなどに掲載される」の割合が最も高く、6割を超えた。18～29歳では、「チラシ・案内等の自宅への配布」の割合が最も高い。「団体のホームページ等に掲載される」については、若い年代ほど割合が高く、18～29歳（30.2%）で約3割となった。

図 5-4 地域活動情報を取得しやすい方法（地区別/性別/年齢別） 1/2

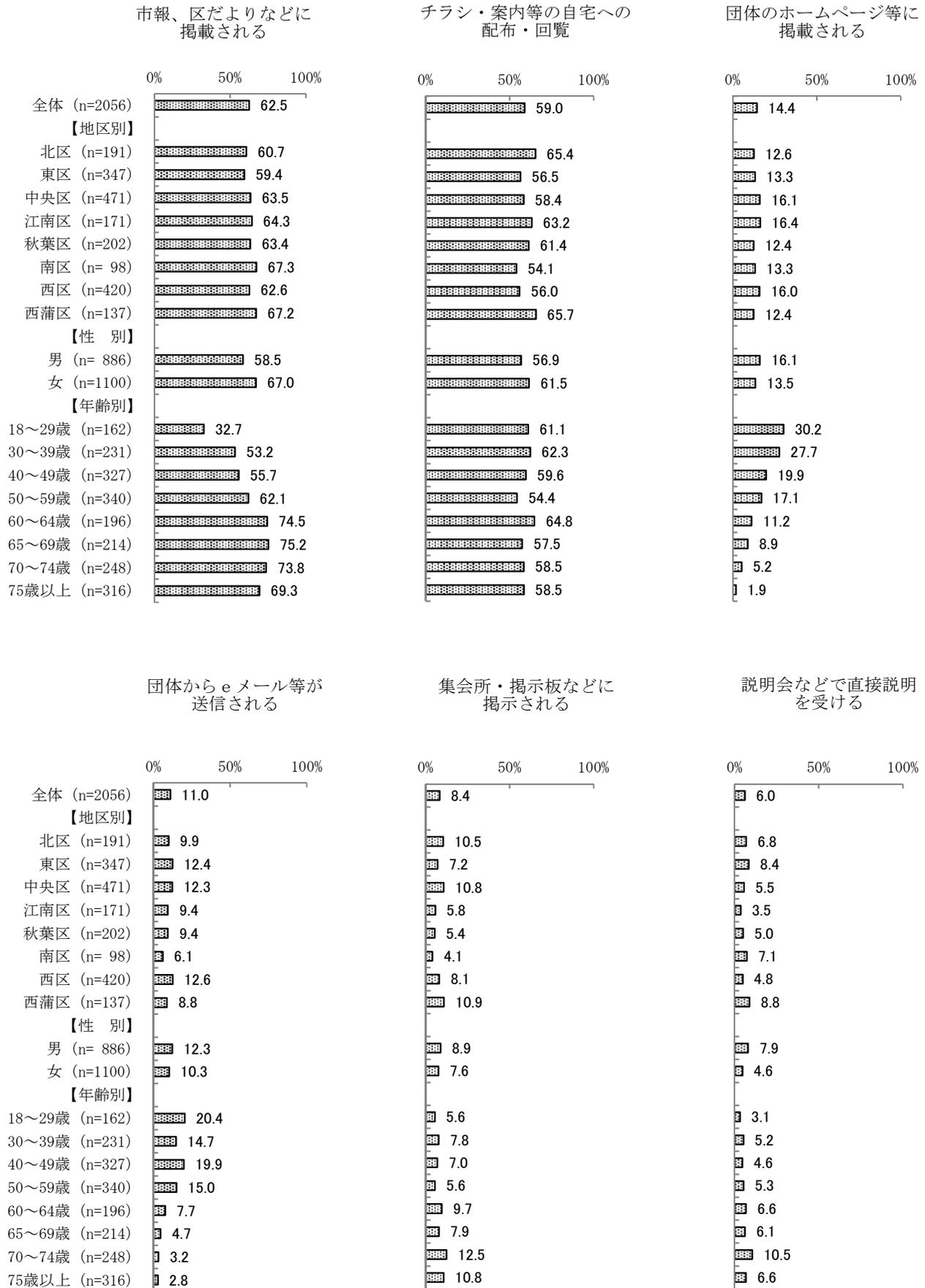
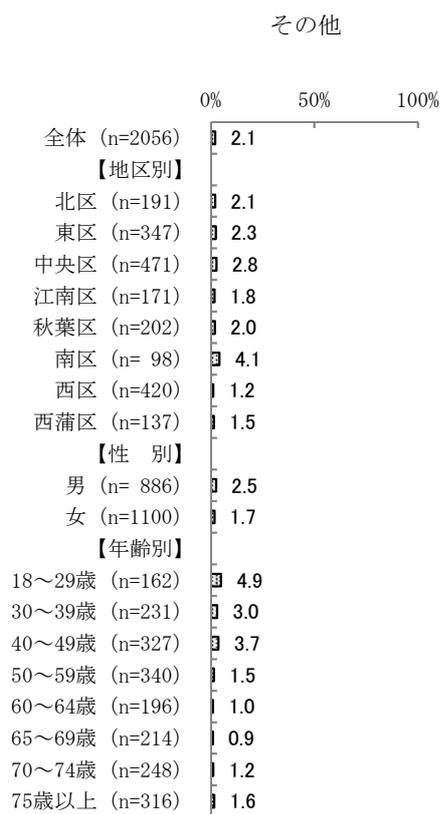
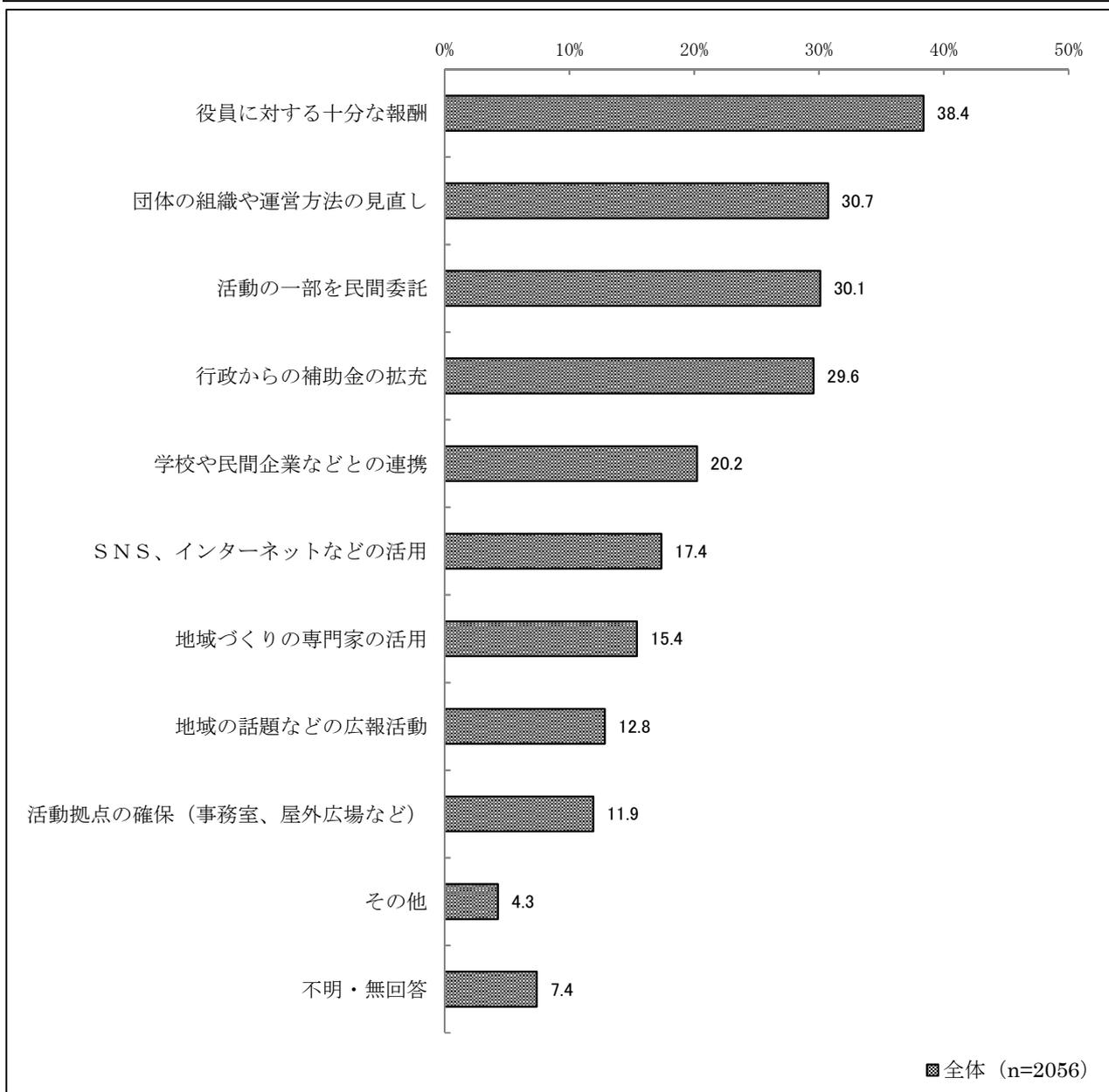


図 5-4 地域活動情報を取得しやすい方法（地区別/性別/年齢別） 2/2



(5) 地域活動団体の役員交代

問 2 3 地域活動団体の役員を担う方は大きな負担を感じる、また、新しい担い手が見つからず役員
の交代ができないという声があります。どのような対応が必要だと思いますか。
(〇はいくつでも)



— 「役員に対する十分な報酬」が約4割 —

【全体結果】

「役員に対する十分な報酬」(38.4%)の割合が最も高く、約4割となった。次いで、「団体の組織や運営方法の見直し」(30.7%)、「活動の一部を民間委託」(30.1%)が3割台、「行政からの補助金の拡充」(29.6%)、「学校や民間企業などとの連携」(20.2%)が2割台、「SNS、インターネットなどの活用」(17.4%)、「地域づくりの専門家の活用」(15.4%)、「地域の話題などの広報活動」(12.8%)、「活動拠点の確保(事務室、屋外広場など)」(11.9%)が1割台で続く。

【属性別結果】（次ページ図 5-5 参照）

① 地区別

「役員に対する十分な報酬」については、いずれの地区でも割合が最も高い。秋葉区（44.6%）で割合が最も高く、4割半ばとなった。

② 性別

性別で5%以上差がみられたのは、「役員に対する十分な報酬」で、女性（34.5%）と比較して男性（44.6%）で割合が高く、「団体の組織や運営方法の見直し」、「地域づくりの専門家の活用」で、男性（各 27.5%、11.9%）と比較して女性（各 33.3%、18.3%）で割合が高い。

③ 年齢別

18～59歳では、「役員に対する十分な報酬」の割合が最も高い。60～64歳では「団体の組織や運営方法の見直し」、65～69歳では「活動の一部を民間委託」、70歳以上では「行政からの補助金の拡充」の割合が高かった。

「SNS、インターネットなどの活用」については、18～29歳（43.2%）で4割強となり、若い年代ほど割合が高い。

図 5-5 地域活動団体の役員交代（地区別/性別/年齢別） 1/2

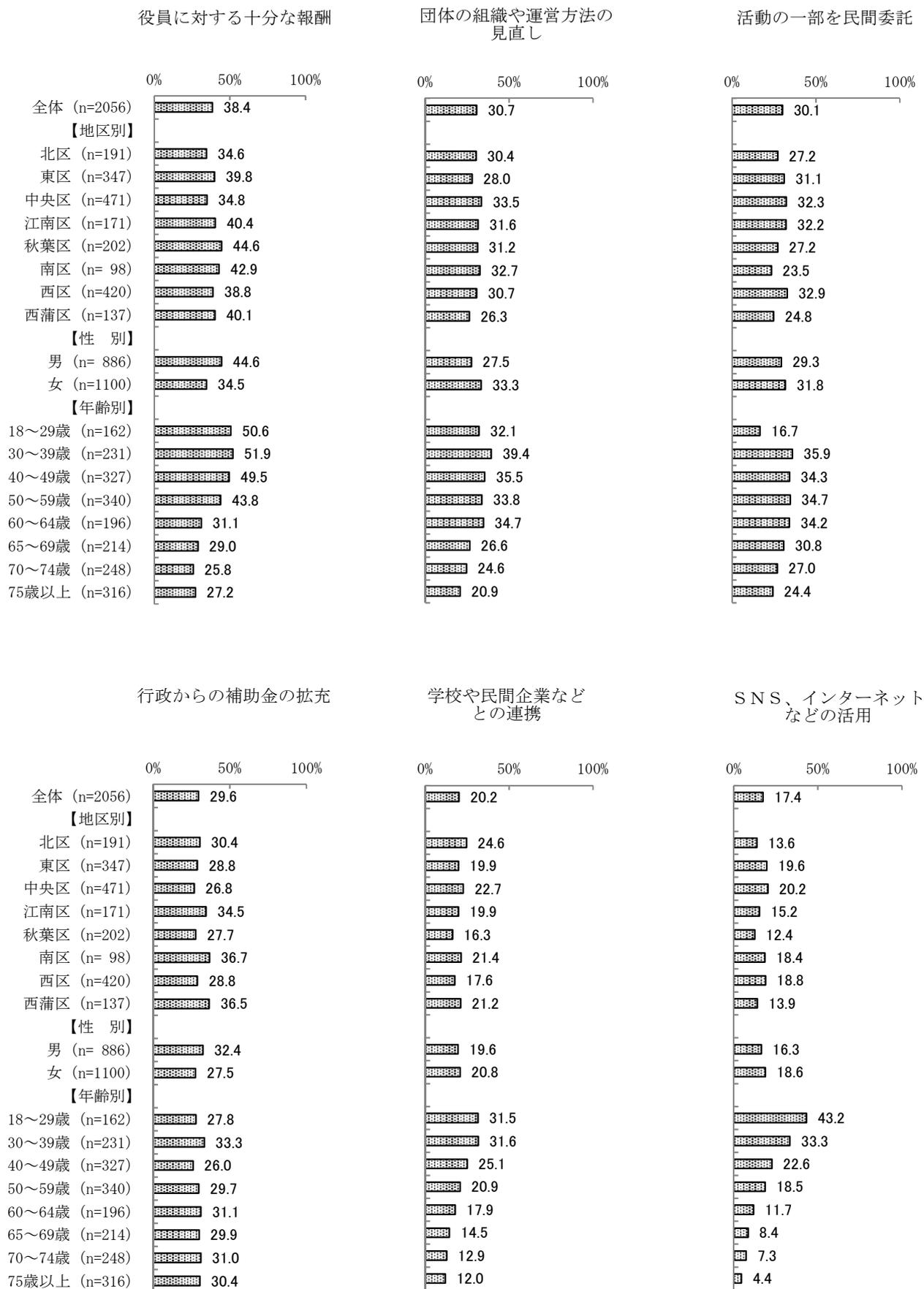


図 5-5 地域活動団体の役員交代（地区別/性別/年齢別） 2/2

